

栄養をまるごと味わえる 町産ブロッコリー試験出荷

町内の農業法人「MORIFARM」は、レンジ加熱が可能な袋に、自社生産の新鮮なブロッコリーを小口カットして詰めた新商品を開発し、試験出荷を開始しました。

袋の中にブロッコリーを入れたままレンジ調理できるこの商品は、熱湯を使わず調理するため、ブロッコリーの栄養を逃さず摂ることができる優れたものです。

まずは町内や江差町のスーパーへ出荷し、販売結果によっては道南圏域や道外へと出荷範囲を広げていくとのことです。



小学生・中学生全国空手道選手権大会 出場選手表敬問

7月30・31日に開催された小学生・中学生全国空手道選手権大会に出場した選手たちが、7月27日、大きな大会を前に町長へ表敬訪問をしました。

選手たちは町長へ元気な声で挨拶をすると、同大会の出場決定の報告と、大会への意気込みを見せました。

3年ぶりの全国大会出場で、中には初めての経験に緊張していた選手もいましたが、大きな大会で実力を発揮することで、多くの刺激と学びを得たようでした。



たくさん採れた！ 保育所でも掘り体験

7月19日、上ノ国保育所の子どもたちが、鈴木亨さん（字新村）の畑にて、いも掘り体験を行いました。

今回のいも掘り体験は、畑を所有する鈴木さんの厚意により実現したもので、参加した子どもたちは、夢中で畑からじゃがいもを掘り起こし、たくさん収穫できたじゃがいもを目の当たりにし、非常に満足した様子でした。

おやつの時間には、子どもたちが収穫したじゃがいもを使ってポテトチップスを作ってもらい、皆で美味しく味わったとのことでした。



水面に揺れる祈りの灯 汐吹地区で灯籠流し

8月14日、汐吹漁港にて地域の伝統行事である『灯籠流し』が行われました。

当日は、カラオケ大会が予定されていましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止し、山車の展示や新しく整備したやぐらでの盆踊り、露店を囲むなどして、地域の方や帰省していた方が親睦を深めていました。

18時になると、各家庭から持ち寄られた灯籠は漁船の上からまとめて海面へ浮かべられ、人々は灯籠が流れていく姿に先祖や亡き人への思いを託していました。

